

【様式1】 ※印欄は記入しないこと。

受験番号 ※

2022年度 小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学願書
(社会人特別入試)

志望コース

国際商学コース

氏名 (ふりがな)	男 女
生年月日 年齢	西暦 年 月 日生 歳 (2022年4月1日現在)
現住所	〒 — 電話 () — 携帯電話 () —
勤務先 (有職者のみ)	勤務先名 所在地 〒 — 電話 () —
出願資格	大学 学部 学科 西暦 年 月 日 ・卒業 ・卒業見込み ・年次在学
取得又は 取得見込の 教員免許状	教諭 種免許状 (教科) 西暦 年 月 日 取得・取得見込 教諭 種免許状 (教科) 西暦 年 月 日 取得・取得見込
学力検査科目 (○で囲むこと)	比較文化 ・ 応用言語学 ・ 英文学
提出するスコア (試験)の種類 (○で囲むこと)	TOEFL iBT ・ TOEIC 受験時期 西暦 年 月

希望指導教員名 (任意記入) [注]

[注] 指導を希望する教員がいる場合は、任意で記入することができる。ただし、入学後に希望した教員の指導が約束されるものではない。

【様式2】 ※印欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

履 歴 書

1. 学 歴 （*は外国人留学生のみ記入すること）

	学 校 名	所 在 地 (国名・県名等)	正 規 の 修 業 年 限	修 学 年 数	在 学 期 間 (西 暦)
小学校 *			年	年	～ 年 月 年 月
中学校 *			年	年	～ 年 月 年 月
高等学校			年	年	～ 年 月 年 月
大 学			年	年	～ 年 月 年 月
大 学 院			年	年	～ 年 月 年 月
通算全教育修業年数			年		

2. 職 歴

勤 務 先 名	在 職 期 間 (西 暦)	在 職 年 数	職 種
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	

3. 研 究 歴 （大学院在学期間は除く）

研 究 機 関 名	在 籍 期 間 (西 暦)	在 籍 年 数	研 究 内 容
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	

4. 公 的 資 格 取 得 ・ 表 彰 ・ 受 賞 歴 （教員免許は除く）

資 格 ・ 表 彰 ・ 賞 の 名 称 等	資 格 取 得 ・ 授 賞 年 月 (西 暦)	授 与 団 体 等 名
	年 月	
	年 月	
	年 月	

注 1) 名称は全て正式名称とし、省略しないこと。

2) 記入欄が不足する場合は、各記入欄の下に記入するか、別紙を添付すること。

【様式3】 ※印欄は記入しないこと。

2022年度小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学試験
検定料領収書（控）

受験番号	※
住所	
氏名	
納付番号	2021-
金 30,000円	
上記のとおり納付します。 出納役 国立大学法人小樽商科大学 会計課経理係長 殿	

(注) 住所・氏名のみ記入すること。

2022年度小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学試験
検定料領収書

受験番号	※
住所	
氏名	
納付番号	2021-
金 30,000円	
上記の金額領収しました。 出納役 国立大学法人小樽商科大学 会計課経理係長	

(注) 住所・氏名のみ記入すること。

切り離さないこと

2022年度 小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学試験

照 合 票
(社会人特別入試)

<p>写真貼付 (縦4cm×横3cm) 出願前3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身、脱帽のもの。</p> <p>写真裏面には氏名を記入し、剥がれないように糊付けすること。</p>	受験番号	※
	志望コース	国際商学コース
	学力検査科目	
	(ふりがな) 氏名	男 ・ 女
	生年月日	西暦 年 月 日生

(注) 学力検査科目欄には、比較文化、応用言語学、英文学のいずれか1分野を記入すること。

【様式 4】 ※印欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

氏名	
----	--

2022 年度 小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻博士前期課程

志望理由及び研究計画書

(社会人特別入試)

志望コース	国際商学コース
-------	---------

【作成要領】

次の①～④の項目について、それぞれA4サイズ用紙2枚程度（計8枚程度）にワープロ等（手書きも可）で作成し、添付すること。

また、下部に総ページ数分かるように、ページ番号（例 1 / 8・・・8 / 8）を記入すること。

[注] ①～④の全てを英語で記入すること。

- ① 職業経験を通じて得たこと
- ② 本専攻及びコースを志望した理由
- ③ 入学後の研究計画
- ④ 博士前期課程修了後の将来計画

